

IOX アプリケーションを開始することができないトラブルシューティングして下さいまたは予想に反して停止します

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[IOX アプリケーション 終了の基本情報](#)

[IOX がアプリケーションでコンテナーが/終了を停止することを防いで目標とする](#)

概要

この資料に IOX アプリケーションをトラブルシューティングしか、またはデバッグする方法を出会う記述されていますまたは開始の問題に予想に反して停止します。

背景説明

IOX アプリケーションを開発するとき、最もよいアプローチは別のプラットフォームやサンドボックスでそれを開発することです。望ましい IOX アプリケーションがテストされ、用意すれば、IOX イネーブル デバイスで実装され、展開することができます。場合によっては、その配備は予想通りはたつきません、アプリケーションは予想に反して停止するかもしれませんし、開始しないかもしれません。

デフォルトの動作のためのおよび IOX VM/container/application はターゲット コマンドが終わったらすぐ停止することです。これはすべての非耐久性がある情報が消えるので予想外何かが起こる場合解決すること困難にします。もう一つの結果は/実験 IOX アプリケーションの機能とのするためにほしいと思う非常に時間のかかることです。別のアプリケーション/ターゲット/コマンド/スクリプトを開始することは少なくとも package.yaml を変更し、新しいパッケージを構築し、現在のアプリケーションを無効にし、新しいパッケージとアップグレードし、アプリケーションを再稼働し、それを開始するように要求します。

IOX アプリケーション 終了の基本情報

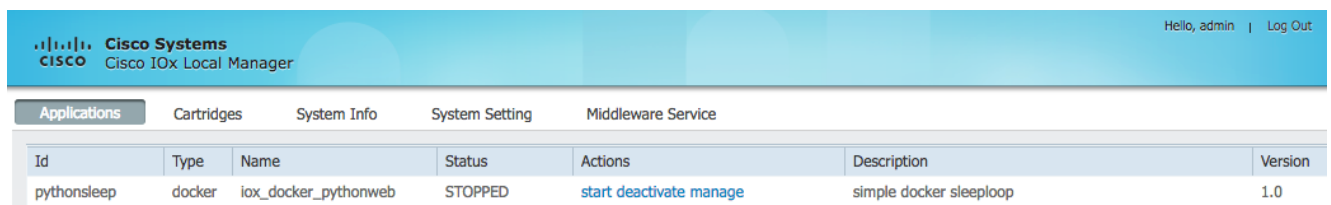
アプリケーション/コンテナー/VM がなぜ停止したか地域管理者および IOX クライアントは原因で多くの情報を提供しません。幸いにも、**watchDog.log** はこれを把握し、またアプリケーションの最後の終了/戻りコードを与えます。これは常に助けないかもしれませんが多くのケースで探している原因に導きます。

IOX クライアントとの **watchDog.log** を取出すため:

```
[jedepuyd@db ~]$ ioxclient app logs tail iox_docker_test watchDog.log 10
Currently active profile : default
Command Name: application-logs-tail
App/Service : iox_docker_test, Logfile : watchDog.log, viewing last 10 lines
APP END TIME:1498207460
```

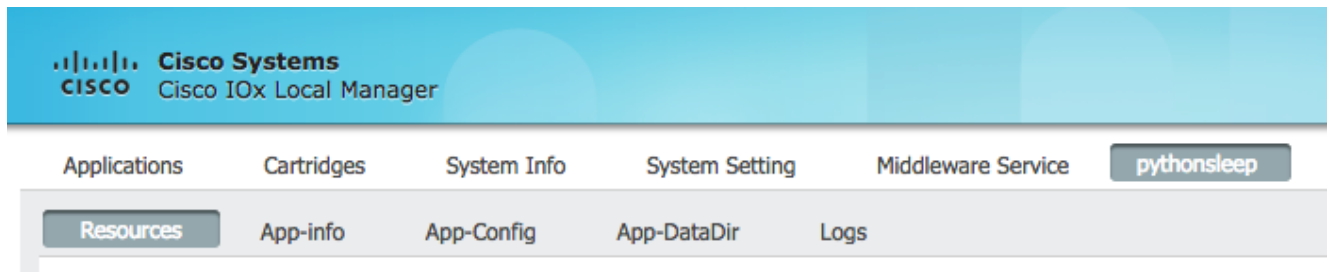
```
Time taken by App : 0 minutes and 0 seconds.
Got the ip address - 10.197.215.227 for interface eth0
All interfaces got the ips
APP START TIME:1498207536
App iox_docker_test started with PID : 11
Monitoring this process now
App iox_docker_test completed with exit code: 127
APP END TIME:1498207536
Time taken by App : 0 minutes and 0 seconds.
ログを地域管理者を使用して取出すため:
```

1. 地域管理者へのログイン。
2. イメージに示すように、無効にするを管理します関連したアプリケーションのために『Start』をクリックして下さい



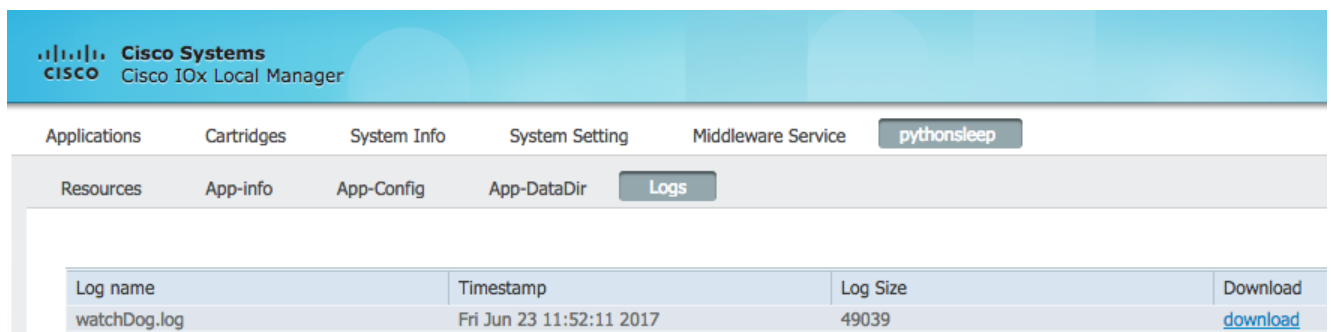
Id	Type	Name	Status	Actions	Description	Version
pythonssleep	docker	iox_docker_pythonweb	STOPPED	start deactivate manage	simple docker sleeploop	1.0

3. イメージに示すようにログ タブを、選択して下さい:



Resources	App-info	App-Config	App-DataDir	Logs

4. watchDog.log をダウンロードして下さい



Log name	Timestamp	Log Size	Download
watchDog.log	Fri Jun 23 11:52:11 2017	49039	download

たとえば、このアプリケーションは突然終了され、watchDog.log でこれを見ます

```
APP START TIME:1498207536
App iox_docker_test started with PID : 11
Monitoring this process now
App iox_docker_test completed with exit code: 127
APP END TIME:1498207536
```

上記のログ断片を見てわかるように終了コードは 127 でした。これは予約済みの戻りコードであり、意味します: 見つけられないコマンドは不良なコマンドを示すターゲットが開始するスクリプトが不良なコマンドを呼出すことを試みると同時に規定されます。

もっとも一般的な予約済みの終了コード:

RC	意味	備考
1	General エラーのための受信箱	「ゼロ"および他の許されるオペレーションによる除算のよ
2	シェル builtins の誤用	抜けたキーワードかコマンド、または権限問題 (および壊れ
126	コマンドは実行できませんでした	diff 戻りコード)。権限問題かコマンドは実行可能モジュールではないです
127	見つけられないコマンド	\$PATH またはタイプエラーにおける考えられる 問題
128	終了すべき無効な引数 (RC>255)	終了は範囲 0 - 255 の整数引数だけ奪取します
128+n	重大エラー場合「n」	終了コードは 137 を戻します (128 + 9) -> アプリケーシ
130	Ctrl+c によって終えられる	Control-C は重大エラー場合 2 です、 (130 = 128 + 2 つは、
255	範囲 (RC>255) からの終了ステー タス	終了は範囲 0 - 255 の整数引数だけ奪取します

これに関する詳細はここに見つけることができます: <http://tldp.org/LDP/abs/html/exitcodes.html>

IOX コンテナがアプリケーション/ターゲット 終了で停止することを防ぐこと

上記のトピックは方法で情報を壊れるアプリケーションをトラブルシューティングする提供しますが、IOX アプリケーションが停止することを防ぎません。これはトラブルシューティングに関する可能性が高い有益な情報がもはや存在 するすべての非耐久性があるデータとして消えなかったことを意味します。

前述のように、もう一つの使用例は開始された IOX アプリケーションの機能と遊ぶか、またはコマンドおよび引数と適用範囲が広いです。

IOX をアプリケーションはアクティブ化コマンドにアプリケーションの終端から防ぐために、**-デバッグを渡すことができます終了します:**

```
[jedepuyd@db ~]$ ioxclient app activate -debug on testdebug
Currently active profile : default
Command Name: application-activate
App testdebug is Activated
[jedepuyd@db ~]$ ioxclient app start testdebug
Currently active profile : default
Command Name: application-start
App testdebug is Started
[jedepuyd@db ~]$ ioxclient app console testdebug
Currently active profile : default
Command Name: application-console
Console setup is complete..
Running command : [ssh -p 2222 -i testdebug.pem appconsole@10.48.43.197]
/ #
```

からアクティブになり、開始の後の上の例では、-アプリケーションが終わってもフラグのデバッグ、コンテナにアクセスできます。他のコマンドをここに起動、環境のアプリケーションでアプリケーションの実行自由に実験できる。これはアプリケーション問題を解決するか、または設定される右のターゲットおよび引数を得ることで長時間保存します。